

さいたま市議会議員

阪本 かつみ 市議会レポート

【2012. 3月号】

編集・発行：民主党さいたま市議団 阪本かつみ

3月16日、2月定例会が閉会しました

さいたま市議会 2月定例会は3月16日、平成24年度 一般会計当初予算（案）を一部修正して可決したほか、敬老祝金の額を見直す条例（案）や放課後児童クラブの指導料の額及び開室時間を見直す条例（案）など市長提出議案86件、議員提出議案6件、委員会提出議案3件の合計95議案を可決・同意し、閉会いたしました。

一般会計当初予算を一部修正する案は、民主党、自民党、公明党、改革フォーラムが共同提出したもので、議員報酬の10%削減で生み出された財源を高齢者福祉に充てるというものです。

また、今議会では、街路築造工事（町谷本太線鴻沼工区その3）の請負契約も無事に可決されましたので、町谷本太線の全線開通に向けて西堀氷川神社付近の整備工事が進められることとなります。



まちづくり委員会の審査報告をする
さいたま市議会議員

阪本 かつみ

まちづくり委員会 委員長
議会運営委員会 委員
地下鉄7号線延伸事業化特別委員会 副委員長

民主党さいたま市議団 主催

「市政報告会 2012」開催のお知らせ

毎年開催している「市政報告会」を今年も下記の通り開催することといたしました。

改選後最初の開催であり、新人議員の紹介も含め、この一年間の会派の取り組みを紹介いたします。

皆様のご参加を心からお待ちしております。

日時 4月14日（土）14:00～15:30

会場 さいたま共催会館 601号室

さいたま市浦和区岸町 7-5-14 TEL048-822-3330

（浦和駅西口徒歩8分）

※参加無料、どなたでもご自由にご参加いただけます。

阪本かつみ 事務所

〒338-0836 さいたま市桜区町谷 3-24-15 TEL 048-710-4022 FAX 048-710-4023

E-mail: sakamoto-k@kfx.biglobe.ne.jp

「阪本かつみオフィシャル Web サイト」 <http://sakamoto-katsumi.net>

さいたま市 平成24年度 予算の概要

○予算編成の基本方針

「しあわせ倍増プラン2009」を達成に導くことはもとより、東日本大震災を契機とした防災対策等への積極的な取り組みにより、市民生活の安全・安心基盤をより強化し、「更なるしあわせを実感できるまちの実現」にむけた予算編成を実施。

重点分野へのメリハリのある予算配分（重点3分野）

1. 防災、環境・エネルギー対策
2. 高齢者支援
3. 子育て支援

○予算規模

会計	平成24年度	平成23年度	増減（増減率%）
一般会計	4,309億3,000万円	4,408億9,000万円	▲99億6,000万円（▲2.3%）
特別会計	2,077億8,500万円	2,008億7,900万円	69億7,900万円（3.5%）
企業会計	1,069億5,648万円	1,133億6,924万円	▲64億1,276万円（▲5.7%）
合計	7,456億7,148万円	7,550億6,524万円	▲93億9,376万円（▲1.2%）

- ・ 一般会計は、生活保護費などが増加したものの、制度改正に伴う子ども手当や普通建設事業費が減少したことなどから、6年ぶりに前年を下回る規模となった。
- ・ 評価替えに伴う固定資産税の減により市税収入が20億減収した。
- ・ 経済不況の影響などから生活保護費30億円、自立支援給付費29億円が増加した。

○新規・拡大された主な事業

《防災、環境・エネルギー》

危機管理センター構築（新規）：総合防災情報システムを兼ね備えた危機管理センターを構築する。

環境未来都市推進（拡大）：電気自動車普及施策を推進するとともに、「次世代自動車・スマートエネルギー特区」推進に向け「ハイパーステーション」普及取組みの実施。

《高齢者支援》

ゴールドチケット交付（新規）：介護ボランティア参加者や75歳以上の希望者に、市内公共施設等を無料又は低額で利用できるチケットを交付。

介護予防高齢者住環境改善支援（新規）：転倒等の危険性の高い高齢者を対象に、住宅改修費用の一部を助成する。（上限15万円）

《子育て支援》

公立保育所給食提供（新規）：3歳以上の児童の主食を提供するための施設整備

土曜・放課後チャレンジスクール（拡大）：「土曜」を全小・中・高で実施
「放課後」を全小学校で実施

※ 平成23年度末での本市の市債残高は4,182億円。市民1人当たり34万2千円となります。
ちなみに、千葉市79万9千円、横浜市60万円、大阪市109万2千円で、19政令指定都市の平均は63万7千円です。